



福島小学校だより

ふくしま

No. 1

令和7年4月8日



ホームページ <http://www.wakayama-wky.ed.jp/fukushima/>

2025年度が始まります。

今年度より福島小学校長をさせていただく嶋田 暢也（しまだ のぶなり）です。福島小学校で勤務できることにワクワクしており、これから皆さんと一緒に学校生活を送ることができると思うと楽しみで仕方がありません。「福島小学校」と言えば、「子どもも保護者も教職員もみんな幸せになるために必要なことを学ぶことができる学校」と言われるようになるよう、精一杯、誠実に取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。

今日の新任式、始業式には新2～6年生の子どもたちが元気に登校してきてくれて、新しい学年のスタートを切ることができました。9日は、入学式。令和7年度は1年生28人を迎え、全校児童179人でスタートです。お子様のご入学、ご進級を心からお祝い申し上げます。

小学校では、変化の激しい現代社会を自分の力で切り拓き、たくましく生きていくことのできる資質を育てることが求められています。今年度も、保護者の方々や地域の方々のご協力を得ながら、「徳育・体育・知育の調和がとれ、豊かな感性と正しくたくましく生きぬく力を持った子どもを育てる」という学校教育目標のもと、子どもも保護者も教職員もみんな幸せな人生を送るために必要な学びや気づきがあふれ、幸せを感じられる学校づくりに取り組んでまいります。

着任し約1週間、本校教職員とともに新年度を迎える準備をしてまいりました。どの職員も熱意があり、子どもたちのために労力を惜しまず尽力することに校長として感動しています。皆さんの大切な子どもたちを安心して任せることができる先生たちです。福島小学校の大切な子どもたちを教職員全員で応援し、育てていきたいと考えています。本年度もご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

校長

4月及び当面の学校行事予定

8 (火) 新任式、1学期始業式 交通指導	18 (金) 6年全国学力・学習状況調査 (質問紙 オンライン)	5月2日 (金) 家庭訪問4日目 短縮授業 給食後12:45下校
9 (水) 入学式 交通指導 11:45下校	21 (月) 聴力検査1・2年	5月13日 (火) 6年万博見学
10 (木) 交通指導 集団登校 (全年)	22 (火) 聴力検査3・4年	5月20日 (火) 6年租税教室 (2限)
給食開始2～6年生	23 (水) 聴力検査5・6年	5月21日 (水) 1,2,3,4年遠足
1年下校指導 (～16日)	24 (木) 歯科健診 (4・5・6年)	6月9日 (月) クラブ6限
身体測定5・6年	1年生を迎える集会 (5限)	6月13日 (金)
サインサックス運動推進校認定式	25 (金) 授業参観 (5限)	5年神戸方面社会見学
11 (金) 身体測定3・4年	学級懇談会 育友会総会	6月24日 (火) 授業参観
14 (月) 身体測定1・2年	28 (月) 家庭訪問1日目	7月14日 (月) 15日 (火) 17日 (木)
委員会 (6限 5・6年)	短縮授業 給食後12:45下校	個人懇談 (午後)
15 (火) 視力検査5・6年	29 (火) 昭和の日	9月16日 (火) 17日 (水)
16 (水) 視力検査3・4年	30 (水) 家庭訪問2日目	6年修学旅行 (奈良、京都方面)
17 (木) 1年給食開始	短縮授業 給食後12:45下校	10月11日 (土) 運動会
視力検査1・2年	5月以降の主な行事予定	10月25日 (土)
6年全国学力・学習状況調査 (国・算・理)	変更の場合は連絡させていただきます。	土曜参観 秋フェスティバル
	5月1日 (木) 家庭訪問3日目	10月30日 (木) 31日 (金)
	短縮授業 給食後12:45下校	5年加太合宿

☆教職員の紹介☆ どうぞよろしくお願いします。

☆今年度お世話になる学校医の先生方のご紹介☆

内科医		
眼科医		
耳鼻科医		
歯科医		
学校薬剤師		

みんなに実践してほしい名言「腰塚勇人さん 5つの誓い」

今日の始業式で、新年度を迎えるにあたって子どもたちにがんばってほしいことを伝えました。

目(め)	は、人の良いところを見るために使おう。
耳(みみ)	は、人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう。
手(てあり)	は、人を助けるために使おう。
心(こころ)	は、人の痛みがわかるために使おう。
口(くち)	は、人を励ます言葉や感謝の言葉言うために使おう。

新年度だからこそ、あなたは、今までにできなかったことにも挑戦して失敗からたくさんのことを学んで成長してください。そして周りの皆さんは挑戦する仲間を応援してあげてください。

絶対してはいけないことがあります。挑戦している人を見て、笑ったりバカにしたりしないでください。成長のために挑戦することはとても勇気がいることです。笑ったりバカにされたりすると挑戦できなくなります。心は、人の痛みがわかるために使うのです。目は、その人の頑張るところを見るために使うのです。口は、その人を励ますために使うのです。そうすれば、皆さんの行動(こうどう)が幸動(こうどう)になります。皆さんが幸せを感じられますように。(▽)